

# 都市・地域交流型人材育成プログラム（丸の内朝大学）

（平成22年度 官民連携型人材育成普及実証研究事業）

実施主体：一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会

## 実証研究事業の概要

● 沖縄における新しい旅(\*)の企画を題材として、都市（東京）と地域（沖縄）の交流をプロデュースする人材の育成プログラムの実践

(\*) 個人を基本として、自らのライフスタイルや価値観に根ざした、目的滞在型のフィールドワークを主体としたツアー

## 都市側（東京都）での事業概要

- ・丸の内朝大学秋学期に「ニッポン再発見シリーズ沖縄編」を設置
- ・「学んでから旅に行く」という新しい旅の提案を行い、新しい都市生活者を開拓
- ・都市生活者のニーズをヒアリングし、地域側に提供、サービスとのマッチング
- ・講義を通じて、沖縄県関係者とのネットワークを形成

## 地域側（沖縄県）での事業概要

都市側の事業で得られた都市生活者のニーズを前提に

- ・ニーズに応えるための勉強会を開催し、地域リーダー（キーパーソン）を育成
- ・行政、民間事業者幅広く声がけをし、地域全体での受け入れ体制の構築
- ・地域資源の見直しを行い、ニーズを踏まえた企画・コンテンツの作り方、集客の仕方、PRの仕方等の検討

## 人材育成のポイント

### キーパーソンを見極めと育成

地域で立場を超えて様々な人を「繋げる」人材の掘り起こし、育成

### フォローコミュニティの醸成

キーパーソンを支える個人、企業、行政等が入れるコミュニティの醸成

### ローカルエリアの人材育成

地域の現場で都市生活者を受け入れる事業者の育成

協業  
巻き込み

地元企業・  
大企業の  
支店

「コミュニティプラットフォーム」の構築

支援

行政

都市側のニーズ